



photo: Ken Ohki

TAKE FREE
2026.11

とやまごころ

ー日本橋とやま館たよりー

あなたの知らない富山が誇る
ヒト・モノ・コトの魅力が見つかるフリーマガジン



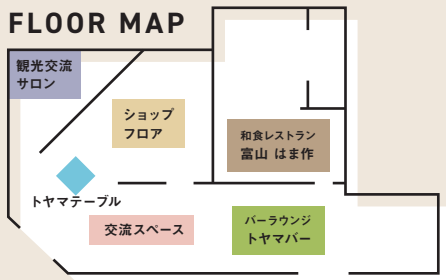
NIHONBASHI
TOYAMA



11月の日本橋 とやま館情報

日本橋とやま館では、食、工芸、ワークショップなどもりだくさんのイベントを開催中！
ぜひ「富山」をたっぷり感じてください。

FLOOR MAP



トヤマテーブル

冬、おいしい富山が始まります ～海の恵み～

10/30(金)～11/12(木)

富山の冬と言えば、「天然のいけす」富山湾でとれる新鮮かつ多彩な海の幸。これから旬を迎えるブリやカニをはじめとした富山から海の恵みをご紹介します。

冬、おいしい富山が始まります ～里山の恵み～

11/13(金)～12/10(木)

今も昔もかわらず丁寧な手仕事によってつくられた、富山のあんば柿と干柿。ぎゅっと濃縮された、香り高い風味や甘みをぜひご賞味ください。

バーラウンジ トヤマバー

さす(くろかじき)の昆布じめ

富山の家庭料理と言われるほど食べ親しまれているのが「さす(くろかじき)」の昆布じめ。淡白であっさりした「さす」は昆布じめに最適で、身に乗った昆布の旨味が絶妙です。富山の日本酒にもよく合うおつまみです。ぜひ昆布と一緒に楽しみください。



～500円(税込)

交流スペース

※イベント最終日は18:00終了

とやまの逸品フェア2026 in 日本橋とやま館

10/30(金)～11/5(木)

富山湾と立山連峰に育まれたとやまの風土、文化、地域の恵み、作り手の想いと技がかがやく逸品をご用意します。

食品、工芸品をはじめとした、とやまの魅力が詰まった逸品をぜひお試しください。



ワークショップ

薬草染め糸で機織りワークショップ

今回逸品フェアに出展する毛織物ショップ「ひつじの」による機織り体験ワークショップを開催します。

糸を重ねる静かな時間で、心を整えるひとときをお過ごしください。

日時：11月1日(日)

①11:30～12:30 ②13:30～14:30 ③15:30～16:30

参加費：コースター 2,000円

壁掛け 2,500円(税込・現金のみ)

定員：各回3名

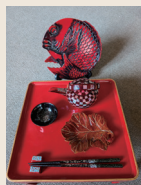
申込方法：日本橋とやま館ホームページ



高岡漆器 逸品祭 ～うるしの宴～

11/27(金)～12/10(木)

400年間にわたり、伝統の技と意匠が繋がれてきた高岡漆器の展示販売会を開催します。漆や螺鈿が織りなす多彩で繊細な技術は、国内外で高い評価を得ています。新春の宴を彩る盛器と酒器、暮らしを彩る新商品もご紹介します。



ショップフロア

紙塑(しそ)人形

五箇山和紙を粘土状に練り、ひとずつ成形して絵付けした紙塑人形。手のひらにおさまる小さなひつじは、和紙ならではの柔らかな風合いと、一体ごとに異なる表情が魅力です。来年の干支・未(ひつじ)を福とともにお手元へお届けします。



～990円(税込)

交流スペース

高岡銅器 第11回 楽縁市

11/6(金)～11/25(水)

※イベント最終日は17:00終了

富山県を代表する伝統工芸の一つ、「高岡銅器」。皆様との“出会い”と“ご縁”とを願い「楽縁市」を開催します。干支、縁起物、仏具、テーブルウェアなど、伝統と技による高岡銅器の魅力をご紹介しますほか「現代仏具」にスポットをあてた展示販売も行います。



ワークショップ

高岡銅器 楽縁市 ものづくり体験

素材の魅力に触れるものづくり体験として、ワークショップを開催します。

錫のアクセサリーづくり体験

錫の板や棒をたたいてお好みのアクセサリを作ります。

日時:11月7日(土)・8日(日)

①11:00～②13:00～③14:00～④15:00～⑤16:00～

参加費:3,300円(税込・現金のみ) 定員:各回2名



銅器・鉄器のペイント体験

植木鉢や文鎮などにお好みの絵付けをします。

日時:11月14日(土)・15日(日)

①11:00～②13:00～③14:00～

④15:00～⑤16:00～

参加費:3,300円(税込・現金のみ) 定員:各回2名



錫の盃づくり体験

薄く延ばした錫板を木型に入れて、叩いて盃を作ります。

日時:11月21日(土)・22日(日)

①11:00～②13:00～③14:00～

④15:00～⑤16:00～

参加費:4,400円(税込・現金のみ) 定員:各回2名

申込方法:日本橋とやま館ホームページ



和食レストラン 富山はま作

はま作わっぱ特別御膳

「はま作わっぱ」は、お客さまから長年に渡って愛されている名物メニュー。富山県産コシヒカリに鮭やシラス、シタケ、山菜を蒸しあげ、熱々で提供します。

刺身盛、冷やし茶碗蒸し、みそ汁、小鉢、小漬物、甘味付き



—4,280円(税込)
(数量限定)

※平日ランチタイムのみ

館内スケジュール

日 1	2026 in 日本橋とやま館	(トヤマテンプル) 冬、おいしい富山が始まります	(交流スペース) とやまの逸品フェア		
月 2					
火 3					
水 4					
木 5					
金 6					
土 7					
日 8					
月 9					
火 10					
水 11					
木 12	(交流スペース) 高岡銅器 第11回 楽縁市				
金 13					
土 14					
日 15					
月 16					
火 17					
水 18					
木 19					
金 20					
土 21					
日 22					
月 23					
火 24					
水 25					
木 26					
金 27					
土 28					
日 29					
月 30					

※11月26日(土)は展示替えのため交流スペースのみクローズします。

観光交流サロン

お気軽に
お立ち寄りください

伝統工芸をしつらえた上質な空間で、コンシェルジュが富山県の観光情報等をご案内いたします。



豪雪が育む強度と美 #01

「五箇山和紙」の原料となる楮(コウゾ)は、朝晩の寒暖差が大きい五箇山の気候の中で、繊維が細く長く育ちます。楮の皮から採取される繊維に、トロロアオイから抽出した多量のネリを混ぜ入れて流し漉きをすることで、耐久性の優れた均一な和紙に仕上がります。その美しさと耐久性から、文化財の修復にも用いられています。

日本橋とやま館では「五箇山和紙」を壁紙に使用しており、富山の魅力を伝えるしつらえとなっています。和紙の質感をぜひお楽しみください。



ぬくもり紡ぐ 富山の伝統「五箇山和紙」

富山県が誇る国指定の伝統的工芸品「越中和紙」。そのうちのひとつである「五箇山和紙」は、世界遺産に登録された五箇山合掌造り集落に脈々と受け継がれてきました。江戸時代には加賀藩の「御料紙」として保護を受け、主要な産業の一つとなりました。障子紙からインテリア小物へと、時代の暮らしの中で進化し、今も温かく紡がれています。

暮らしに寄り添うモダンな #02 五箇山和紙



読みかけの本をそっとかぶせると合掌造り家屋の明かりに変わる「合掌ブックレスト」。LEDの温かい明かりが灯ると、和紙の風合いが引き立ち、空間をやさしく彩ります。また、伝統工芸×アウトドアをコンセプトに掲げる高岡市のブランド「アルチザン933」と「五箇山和紙」の協働から生まれた折り畳み式のランプシェードは、撥水加工が施され、テントや屋外などでも使用することができます。若い担い手たちは、「五箇山和紙」の伝統を未来に紡ぎながら、現代の暮らしに寄り添うものづくりにも取り組んでいます。

〔表紙の紹介〕

富山の山里に息づく「五箇山和紙」。合掌造り家屋をかたどったブックレストに明かりを灯すと、楮の繊維がやわらかな陰影を描き出し、空間をじんわりと温めます。

厳しい風土の中で職人が一枚ずつ漉き上げる和紙には、素朴ながらも芯のある手ごとの温もりが宿るもの。ページを閉じたあとの静かな夜に、遥かな山里のぬくもりを届けてくれる一品です。

撮影：大木 賢

協力：五箇山和紙の里



日本橋とやま館

営業時間

ショップフロア 10:30～19:00
観光交流サロン 11:00～18:00
バーラウンジ 11:00～21:00
和食レストラン 11:30～14:30
17:00～22:00(日・祝～21:00)

年中無休(年末年始、ビル施設点検日等を除く)

営業時間やイベント内容、商品の価格については変更となる場合があります。最新の情報については、日本橋とやま館の公式ホームページ・SNS等でご確認願います。

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-2-6

日本橋大栄ビル1階

ショップフロア(物販) 03-3516-3020

和食レストラン「富山はま作」 03-3516-3011

その他(イベント等) 03-6262-2723

電車でのアクセス

東京メトロ

銀座線・半蔵門線「三越前」駅:

B5出口より徒歩すぐ

銀座線・東西線「日本橋」駅:

B9出口より徒歩3分

都営地下鉄

浅草線「日本橋」駅:

B9出口より徒歩3分

JR

総武本線「新日本橋」駅より

徒歩8分

「東京」駅より

徒歩8分

公式ホームページ



公式ホームページ更新中!
さまざまな情報を発信しています。

日本橋とやま館



公式SNS

